

森づくり

【北海道】



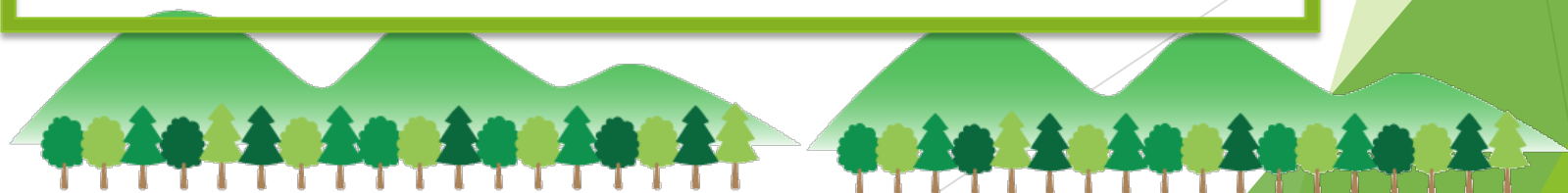
生物多様性保全の森林

特徴のある森林や野生動植物の生息・生育地となっている森林を将来に継承するため、「貴重な森林」や「希少野生動植物保全の森」の設定をおこなっています。

「貴重な森林」では、生物多様性保全に配慮した施業・管理が行われています。

○貴重な森林

- | | |
|------------------------|------------|
| 特徴のある森林を保全（ブナ北限） | 【黒松内町字白井川】 |
| 特徴のある森林を保全（クロエゾマツ西限） | 【真狩村字社】 |
| 特徴のある森林を保全（広葉樹原生保護林） | 【浦幌町字富川】 |
| 特徴のある森林を保全（アカエゾマツ湿地） | 【浜中町道有林3】 |
| 特徴のある森林を保全（原生保護林） | 【雄武町字奥幌内】 |
| 特徴のある森林を保全（ミズナラ保護林） | 【士別市温根別町】 |
| 学術上貴重な森林（シロエゾマツ） | 【浜中町道有林10】 |
| 特定地域に分布する希な森林（キタゴヨウマツ） | 【様似町字幌満】など |



生物多様性保全の森林（貴重な森林）〔位置図〕



クロエゾマツ西限
(真狩村字社)



原生保護林
(雄武町字奥幌内)



ミズナラ保護林
(士別市温根別町)



ブナ北限
(黒松内町字白井川)



アカエゾマツ湿地
(浜中町道有林3)



キタゴヨウマツ自生
(様似町字幌満)



広葉樹原生保護林
(浦幌町字富川)



シロエゾマツ自生
(浜中町道有林10)



生物多様性ゾーンの設定

水辺環境や希少な野生生物の生息・生育地の適切な保全を図るため、生態系として特に重要な森林について、市町村森林整備計画において「生物多様性ゾーン」に設定し、自然環境に配慮した森林施業を進めています。

・水辺林タイプ

河川、湖沼周辺において、生物多様性の保全及び濁水発生の回避を図る施業を推進

・保護地域タイプ

希少な野生生物の生息・生育地保護を図るため、原始的な森林の保全に配慮した施業を推進

